



青少年健全育成大会—少年の主張—

7月5日(日)、市民会館で、「狭山市青少年健全育成大会—少年の主張—」が開催され、市内の小中学校から、個人発表3



名(小学生1名・中学生2名)と、グループ発表1組(中学生5名)の計8名が登壇し、日ごろ関心を寄せていることや社会に向けたメッセージを堂々と発表しました。

発表者は、学校や地域に貢献できることを続けていく決意や地域社会がともに支え合っていくことの大切さ、今年度末で閉校となる中学校の生徒であることの誇り、貧しい国々への支援活動の

大切さを通じ、世界中の人々が協力することの重要さなどを訴え、会場からは大きな拍手が贈られました。



着衣水泳の授業が行われました

7月15日(水)、入間野小学校で、着衣水泳の授業が行われました。



これは、夏休みを前に、服を着たまま水に落ちた場合の対処の仕方を学ぼうと体験したものです。

水着の上に長袖の服を着用してプールに入った児童たちは、そのまま腕を使いながら歩いたり、水の中で服を脱いだり、自分の体でその重さや不自由さを感じ取りました。さらに、万が一のときの救命法として、空のペットボトルやボールを抱きしめて、ラッコのように上を向いて浮く体験も。児童たちは、「服を着たままだと、体が重くて前に進めない」「袖がつっぱる感じがして思うように動かせない」など、水着の時とは違う感覚に戸惑っていました。

狭山市では平成10年以降、積極的に着衣水泳の取り組みを開始し、今年度も市立小学校で実施されました。

楽しく健康寿命を延ばしましょう

毎月第1・3水曜日/ひろせ青空サロン(広瀬公民館)

日常生活の中でもできる簡単なリズム体操や脳トレなどを学べるサロンです。ゲームやダンスを通じて、参加者同士の親睦もより深まります。



夏の夜空に向けて声高らかに歌いました

7月18日(土)/サマーキャンプ(智光山公園など)



入曽地区の小学生56名がテント張りやレクリエーションなどの野外活動を満喫。他人を思いやる心や自ら考えて行動する力を身に付けました。

26年度さやま市民大学ジャーナル学科修了生がお届けします

さやま・レポート(子育て⑥)

水遊びが楽しい季節になりました。狭山市内には入間川が流れていますが、気軽に水遊びはできませんね。



しかし、上奥富運動公園内にある「せせらぎ子ども公園」は小川が流れ、小さな子ども達でも水遊びができるのです。この小川は、暑い時季だけ井戸水を流しているのきれいなうえ、落ち葉などの清掃も週に一度実施しています。そして水遊びだけでなく、小川の石をひっくり返すと発見できるザリガニにも子ども達はわくわく。さらに両岸にある芝生や桜の木が、強い日差しを遮ってくれます。

公園の遊具で遊んだり、草花を使って遊んだりとお楽しみはたくさん。駐車場も広く、トイレや水道も近くにあり。遊ぶときは、着替えと帽子、また水分補給も忘れずに。

このほか、入曽多目的広場の「南入曽子ども広場」にある「せせらぎ水路」でも水遊びができますよ。

◆問合せみどり公園課へ内線2242

市民の芸術作品が一堂に

①7月16日(木)~21日(火)/狭山市民展(市民交流センター)

絵画や書、彫刻、工芸、写真など175点が揃いました。どれも芸術を愛する市民のみなさんの力作ばかり。会場に並んだ数多くの作品には、静かな雰囲気の中にも、見る者を圧倒するような勢いがありました。



作者の熱い思いが込められた作品の数々

②7月19日(日)/鈴木至夫氏ギャラリートーク

市内在住の日本画家、鈴木至夫氏が、画家を志したいきさつや作品に込めた思いなどを語りました。参加者は、朴訥とした語り口の中にも、画家としての気概を感じさせる話に、熱心に耳を傾けていました。



創作への意欲は、まだまだ健在です

「元気アップ教室ちゃきちゃき倶楽部」が新スタート

毎週月・火・木・金曜日/介護予防教室(狭山元気プラザ)

インストラクターの元気な声にあわせて、座ったままゆっくりストレッチをする高齢者の皆さん。筋力アップのトレーニングや、少し前の記憶をたどりながら大きな声を出したり、指を左右に動かしたりする脳の活性化も行います。



無理せず、自分のペースと体調にあわせて運動します

ひとまち写真館

あなたが写っていませんか? 広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

木の温もりに触れながら遊んでみよう

7月18日(土)~9月23日(祝)/木のからくりおもちゃ展(博物館)

組み込まれた空気入力で音が鳴る、くるくるとハンドルを回すと人形が動き出すなど、ユニークな「からくりおもちゃ」約30点が並ぶ夏の企画展。会期中は、小・中学生の入館料が無料になります。夏休みは博物館でからくり体験してみませんか。



くるくるくるくる...「あっ、動いたよ」

熱烈な声援がドーム内に響き渡りました

7月22日(水)・24日(金)/都市対抗野球大会(東京ドーム)

12年連続30回目の出場を果たした「狭山市ホンダ」。若手とベテランの力が融合し、投打のバランスが取れた素晴らしいチームで、優勝候補の筆頭と目されていましたが、惜しくも2回戦で敗退。秋の日本選手権での雪辱を期待しましょう。



市民が一体となって熱い声援を送りました